

～～第7619回～～

太郎坊山（滋賀）

～H27.3.20～

静岡からJRの1番列車で下る。青春18きっぷ利用の平日低山ハイクだ。3回の乗り換えで琵琶湖の畔「近江八幡」へ。近江鉄道に乗り換え「太郎坊宮前」に1026に着いた。途中雨が降り始め、名古屋で快晴となったが滋賀は薄曇りだ。途中岐阜駅から伊吹山と能郷白山あたりの雪山が迫力で迫っていた。下車駅から太郎坊山まで正面に石の鳥居越しに参道が続いている。太郎坊宮は阿賀神社の通称で祭神は天照大神の第一皇子神の「正哉吾勝速日天忍穗耳尊（まさかあかつかはやひあめのおしほみのみこと）」で勝運授福の神様である。太郎坊とはこの神社を守護する天狗の名であるという。創祀は1400年前の由緒ある神社だ。峰の中腹に参集殿という黄色の立派な建物が要塞のようにそびえている。740段あるという石段を上って女坂から七福神を御参りしながら最高所の本殿へ。展望台もあり見下ろすと周りは田圃だ。本殿前の夫婦岩は高さ数十mの2つに割れた巨岩で「近江の高天原」と言われている。その昔神様が巨岩を左右に押し開きおつくりになったもので、この間を通過して参拝すると即座に病苦を除き緒願が成就される、しかし悪心あるものは「岩に挟まれる」と言われている。全員が幅80cm長さ12mを通過したが岩に挟まれることはなかった。この先の竜神舎御霊水から登山道入り口に入る。この竜頭舎ではS45.8.11真夜中に白の大蛇が現れたとのこと。何ともすごいパワースポットである。西側から回り込んで山頂まで20分。山頂でお昼にする。薄曇りで遠望はきかない。ここから縦走の始まりだ。よく整備された登山道を372mの箕作山へ。伊吹山、琵琶湖、彦根城も見えるという展望案内板があったが今日は見えない。アップダウンもさほどなく、快調に3等三角点「老蘇おいそ」のある小脇山373.4mに到着。ここから先では神宿る岩座には紅白の帯が巻いてある。岩戸山の山頂の帯のある岩には矢印が刻印されている。明治時代の米相場の情報を大阪から旗振りをして彦根まで中継した所なのだそう。少し下ると無人の寺がある。ここの兜岩に聖徳太子が爪で彫ったという十三仏が刻まれているというのだが確認できなかった。ちなみに十三仏とは不動明王、釈迦如来、文殊菩薩、普賢菩薩、地藏菩薩、弥勒菩薩、薬師如来、観音菩薩、勢至菩薩、阿弥陀如来、阿閼如来あしゅく、大日如来、虚空蔵菩薩である。参道にはたくさんのお地蔵さんが見守ってくれている。真新しい前掛けがかけられている。よく見る真っ赤なものではなく、きれいな模様のあるもので丁寧に作られている。160体安置されており極楽山ともいうそう。猪除けの柵を抜けて一旦下山。隣の紅かす山（175m）に登る。山頂にはやはり紅白の帯に祀られた竜神の大岩があるが展望はない。最後にもう一つ公園として整備されている船岡山（152m）を縦走して国道421

号に出た。市辺駅はすぐである。帰りも5時間の汽車の旅だ。交通費 3020 円。

参加者：6名（静岡北1、静岡葵4、静岡西1）

天候：薄曇り

地図：八日市

コースタイム：静岡 501++652 豊橋 700++835 大垣 842++916 米原 923++949 近江八幡 1012++1026 太郎坊宮前 1027…遥拝所 1035…参道 1030…本殿…登山道入口 1110…太郎坊山 1130-1200…箕作山 1230…小脇山 1300…岩戸山 1315…十三仏 1320…登山口…紅かす山 1400…船岡山 1420…1432 市辺 1447++1459 近江八幡 1504++1523 米原 1532++1603 大垣 1611++1739 豊橋 1742++1815 浜松 1827++1938 静岡

葵 oh!



太郎坊山



岩戸山の矢印岩